



# 鹿児島県立 牧之原養護学校

児童生徒数 312人  
学級数 63クラス



テーマ

主体的対話的で深い学びを目指した授業づくり  
～児童生徒の自尊感情と人間関係づくりに関する学習を通して～

## 研究に当たって(テーマ設定の理由)

学校での学習活動全体を通じた、授業レベルでの児童生徒の自尊感情の育成について、将来を見通した望ましい人間関係づくりの研修や授業実践等を行い、本校の学校教育目標の具体化を図るために、このテーマを設定した。

## 研究スケジュール

4月8日(水)～10日(金)  
いじめ問題を考える週間  
8月28日(金) 職員研修「人権同和教育に関する研修」  
9月1日(火)～8日(火)  
いじめ問題を考える週間  
12月4日(金)～10日(木)  
校内人権週間  
12月7日(月) 児童生徒向け人権教室  
1月29日(金) 保護者向け教育講演会  
「人権に関する講演会」

## 特色ある取組(他校にもおすすめの取組)

### □ 校内人権週間

小学部、中学部、高等部において、それぞれの学部で児童生徒の実態に合わせた実践を行った。県視聴覚ライブラリーより人権に関する内容のDVDを借用したり、人権に関する図書を集めたりして、「人権週間」コーナーを作り、それらも活用しながら、学級ごとに工夫した授業が行われた。各学部でも、「友達の頑張っていること」を紹介する壁面への掲示、人権に関する標語でひまわりの花を作るなどの実践を行った。



【「人権週間」コーナー】

### □ 人権教室(対象: 高等部3年生)

#### 保護者向け教育講演会「人権に関する講演会」

県教育庁人権同和教育課から、指導主事に来校していただき、高等部3年生を対象とした「人権教室」、保護者を対象とした教育講演会「人権に関する講演会」を実施した。どちらも共通のテーマとして、「自尊感情」、「人間関係づくり」をテーマとして、授業及び講演会を行い、「令和2年度版人権教育指導資料 仲間づくり～自尊感情を育むために～」の内容も活用することができた。



【人権教室】

## 子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題(子どもの変容,よかったこと,今後やってみたいこと)

- 人権週間の取組を通して、友達のよいところ、頑張っているところに目を向けることができた。
- 人権教室での実践では、「言葉遣いに気をつけたい。」「卒業後にも生かしていきたい。」という感想を得られた。自己肯定感だけでなく、他者の人権を尊重する意識の高まりも感じた。
- 学部ごと、学級ごとに、一人一人に合わせた、自己肯定感を育む授業実践を工夫していきたい。